卒後30周年記念クラス会開催　東京校76回卒

平成29年10月８日（日）東京校76回卒後30周年記念クラス会が開催されました。

クラス会に先立ち午後２時より本学152講堂において講演会が行われ，本会会員で学生部長の菊池憲一郎教授より「日本歯科大学生命歯学部の今日」の演題で本学学生の１年間のカリキュラム，今どきの学生気質，入試状況等を解説していただき，また研修管理委員会委員長の秋山仁志教授からは「最近歯学教育の情勢」と題して本学の臨床研修制度を紹介していただきました。

講演会終了後，会場のホテルメトロポリタンエドモントへ移動，集合写真撮影後午後６時より中原 泉 学長，近藤勝洪校友会本部会長を来賓にお迎えし，北は福島，南は沖縄から総勢73名の参加を得て盛大なクラス会となりました。

伊藤明子さんの司会進行の下，まず今年５月に急逝した奈良 淳 君に対し，学生時代から親しかった種田基衛君が哀悼の言葉を述べ，全員で黙とうをささげました。

続いて挨拶に立った外山 基 代表幹事は，卒後30周年の節目として行う校友会育英基金への寄付に対する同級生の協力に感謝を述べ，次いで中原学長，近藤会長よりご挨拶をいただいた後，中原学長へ寄付金が手渡されました。

宴会に移り，福島県から駆け付けた最年長の富塚重幸君による発声で乾杯し，しばしの歓談の後，学生時代の出席番号順に１人ずつ登壇し，近況報告を行いました。孫が生まれおじいちゃんになった者，逆に就学前の子供がいる者，歯科医を辞め家業を継いでいる者などなど，正に人生色々で，また30年という時間の長さを実感しました。報告の中で驚いたことは，子弟が本学在学中という会員が非常に多く，これには中原学長，近藤会長もご満悦の様子でした。

再びの歓談の後，元誠和会隊長の中村吉宏君が登壇し，その指揮で校歌斉唱，続いて学生時代と変わらぬ美声でのエール「フレー，フレー，日歯！」で会場が一つにまとまったところで閉会。中原学長，近藤会長を拍手でお見送りし宴会はお開きとなりました。

ホテル別室で開催された二次会には実行委員の予測を上回る６４名が参加し，時間の過ぎるのも忘れて思い出話で大いに盛り上がりました。名残は尽きぬ中終了の時間となり，５年後の再会を約束し閉会となりました。

この後は，穴山洋一君が撮影してくれた300枚近いスナップ写真をDVDに編集し，会計報告と共に郵送して実行委員会の役割は終了となる予定です。

（外山　基　記）

第76回卒クラス会　平成29年10月８日　於　ホテルメトロポリタンエドモント